

平成 31 年 2 月 7 日

報道関係者 各位

飲料自販機やホテル、病院、駐車場等の自動精算機市場に向けた マルチ決済端末の提供を開始

～日本市場向け専用インターフェースを米国 ID TECH 社と共同開発～

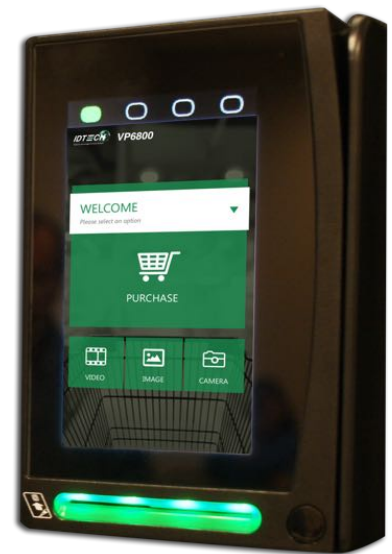
株式会社フライトシステムコンサルティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一郎、以下当社）は、飲料自動販売機やホテル、病院、駐車場など屋内外に設置した自動精算機に向け、IC クレジットカード等に対応したマルチ決済端末の新製品の提供を開始します。本決済端末は、米国 ID TECH Inc.（本社：米国カリフォルニア州、CEO Stanley Ning、以下 ID TECH 社）製で、高度なセキュリティを持ち、自動精算機に組み込むことで改正割販法（*1）に対応した安心・安全なカード決済を実現できる他、屋外で使用するための防水・防塵規格「IP65」（*2）認定も取得しています。また当社では、本決済端末の日本固有仕様への対応について ID TECH 社と共同開発し、提供致します。

■本新製品投入の背景

キャッシュレス決済の普及で後進国となっている日本では、2020 年に向けて各種国際的スポーツイベントを控え訪日外国人の急増が確実に増えており、それに伴いクレジットカードをはじめとしたキャッシュレス決済端末の整備が重要な課題になっています。また国内の労働人口は減少傾向にあり、流通小売業を始め各業界ではレジのセルフ化・無人化が進んでいます。

一方で、国内のクレジットカードの不正利用は年々増加しており、2017 年度では過去最高の 236 億円まで膨れ上がっています。こうした状況を受け、経済産業省では 2018 年 6 月改正割賦販売法を施行し、2020 年 3 月末までに加盟店は IC クレジットカード対応端末の設置、クレジットカード情報の非保持化を行い安心・安全な決済環境の整備を求めています。

当社では「キャッシュレス」「改正割賦販売法」「無人自動精算機」をキーワードに、訪日外国人旅行者がクレジットカードで飲料を購入したりコインパーキングやホテルの精算を行えるよう、屋内外で各種カード決済を実現できる新製品を投入することとなりました。



上：VP6800 イメージ、下：自動精算機利用イメージ

■ID TECH 社との共同開発について

当社では 2010 年 9 月より、主に流通小売店業向けに店舗内でタブレット等と連動し決済を行う決済ソリューションを展開してきています。このソリューションで使用しているマルチ決済端末「Incredist」および「Incredist Premium」(*3)の開発において、米国大手決済製品ベンダーID TECH 社と永年のパートナーシップを続けております。

この度当社では、ID TECH 社が保有する無人自動精算機向け決済端末「VP6800」用に日本向け専用インターフェースユニット（以下、I/F ユニット）を共同開発し、VP6800 とセットで販売致します。また VP6800 及び I/F ユニットの有償での遠隔メンテナンスサービスも提供致します。

■無人自動精算機向けマルチ決済端末【VP6800】

VP6800 は、磁気クレジットカード、接触 IC・非接触 IC クレジットカード (NFC)、各種電子マネー、QR コードなど多種多様なカードを安心・安全に読み取り決済することが可能な装置です。

各種セキュリティ認定の他、屋外での利用も想定した防水・防塵規格の「IP65」を取得し、更に直射日光にも強く大きく分かりやすい表示を実現するタッチパネル付きディスプレイを搭載した同業他社の追従を許さない Only One な製品です。

■国内向け【I/F ユニット】の共同開発

当社と ID TECH 社では、VP6800 を日本国内の自動販売機・自動精算機へ接続するために必要な各種機能を搭載した「I/F ユニット」を共同開発しました。当社では、既存決済ソリューションで培った決済ソフトウェアや LTE 通信機能のノウハウを活用し、国内の決済センターへの接続開発を担当しています。ID TECH 社では VP6800 に適合し、日本固有のハードウェア規格を盛り込んだユニットの開発を担当しています。

<I/F ユニットの主な機能>

- 日本自動販売システム機械工業会 (JAPAN VENDING SYSTEM MANUFACTURERS ASSOCIATION、略称 JVMA) 規定の JVMA 通信インターフェース
- 日本の通信キャリアに合わせた LTE 通信機能
- 国内の決済センターとの接続に必要な機能

■VP6800 と I/F ユニットで対応する決済手段

- 磁気クレジットカード
 - 接触 IC クレジットカード (EMV)
 - 非接触 IC クレジットカード (コンタクトレス EMV)
 - 中国・銀聯カード
 - 日本の電子マネー
 - 各種 QR コード
-

■本共同開発および VP6800 の国内販売の発表に当たり、ID TECH 社のマーケティング担当副社長の Justin Ning 様よりコメントをいただいております。

ID TECH は、株式会社フライトシステムコンサルティングとのパートナーシップを拡大し、この業界をリードする無人精算機アプリケーションの決済ソリューションを提供できることを非常に嬉しく思っています。これまで 5 年以上に渡り協力体制を強めてきましたが、今回のプロジェクトは両社にとって大きな成功となることを確信しております。新規の無人精算機ソリューションの展開を目的とする私たちのコラボレーションとコミットメントは、両社の技術と決済の分野の経験を融合する最高クラスの製品を生み出し、日本の市場で、安全で信頼性が高く、ユーザーフレンドリー、グローバルな支払方法に対応できる PCI および EMV 認定を受けたソリューションを提供できると期待しております。

ID TECH is extremely excited to expand our partnership with Flight Systems Consulting Inc and deliver this industry leading Payment Solution for Unattended payment applications. Ever since the two companies started working together over 5 years ago, it has been a match made for success. This collaboration and commitment to launch our new unattended payment solution, unifies each companies best in class technology and payment experience, providing the Japanese market with a PCI and EMV certified solution that is secure, reliable, user friendly and accepts all global payment acceptance methods.

Justin Ning

VP of Product Management

ID TECH

■販売開始時期：2019 年 5 月頃を予定

■ID TECH 社について

ID TECH 社は 1985 年米国で設立され、各種決済端末（据置型、モバイル型、無人自動精算機型）ならびにバーコードスキャナー、組込用のモジュールやチップを提供しています。北米のみならずヨーロッパ、アジア、南米にも代理店網を持ち、全世界で 4 ヶ所のエンジニアリングセンターを保有しています。<https://idtechproducts.com>

*1：改正割販法

EC・通販事業者向けの規定の他に、実店舗（加盟店）向けのセキュリティ対策に関する規定が定められている。2018 年 6 月施行版では、加盟店に対して決済端末の IC クレジットカード対応及びクレジットカード情報の非保持化が必須になるなど、より厳格なセキュリティ対策規定になっている。全ての小売店は 2020 年 3 月末までにクレジットカードの IC 対応が必須。

*2：IP65

JIS で定められている電気機械器具で粉塵、水などに対してどれだけ保護できるかを示す規格の等級。IP65 は粉じんと噴流に対する密閉性があることを示している。

*3：「Incredist」および「Incredist Premium」

当社で開発・販売を行っているタブレット連動型マルチ決済端末。2013 年に Incredist、2016 年に Incredist Premium を提供開始している。

以上

◆ 株式会社フライトシステムコンサルティング ◆

代表取締役社長： 片山 圭一郎
本社： 東京都渋谷区恵比寿 4-6-1
恵比寿MFビル3F
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241
URL： <http://www.flight.co.jp>

事業内容：
システムコンサルティング事業
アプリケーション開発事業
システム保守事業
電子決済ソリューション事業

◆ 本件に関するお問い合わせ ◆

担当： 松本 隆男 / 金（こん） 浩樹
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241
e-mail： info@flight.co.jp

